

# 平成 24 年度札幌市行政評価「市民参加の取組」 参加者募集のご案内

札幌市では、行政評価の取組として、「市民参加の取組」と市外部の有識者による「札幌市行政評価委員会」による外部評価を実施しています。

今年度は、これらの外部評価の取組を一体的に行うこととし、行政評価委員会における評価対象事項のうち、特に市民目線、市民感覚を踏まえる必要性が高いテーマについて、市民の皆様は事業内容に関する理解の場（対象テーマ勉強会）を設け、その後、その内容についての意見交換（ワークショップ）を行っていただく形での「市民参加の取組」を実施することとなりましたので、参加者を募集いたします。

## 対象テーマ

テーマ：市民への広報・広聴について  
テーマ：児童相談所について

- 「市民参加の取組」の対象テーマは、この2テーマになります（行政評価委員会にて選定）。

## 日時

原則として、どちらか1つのテーマに関する対象テーマ勉強会とワークショップに参加していただきます。

参加テーマ	第1回市民参加の取組 対象テーマ勉強会	第2回市民参加の取組 ワークショップ
テーマ 「市民への広報・広聴について」 にご参加いただく場合	《日程A》 9月12日(水) 13:30~15:30 《日程B》 9月12日(水) 19:00~21:00	9月30日(日) 9:00~12:00
テーマ 「児童相談所について」 にご参加いただく場合	《日程A》 9月12日(水) 13:30~15:30 《日程B》 9月12日(水) 19:00~21:00	9月30日(日) 13:30~16:30

- 対象テーマ勉強会は、日程A・Bともに同一内容で開催します。どちらのテーマをお選びいただいた場合も、いずれかご都合のよろしい時間帯でご参加いただくこととなります。
- 対象テーマ勉強会、ワークショップとも託児室を設ける予定です。

## 会場

S T V北2条ビル（中央区北2条西2丁目）  
対象テーマ勉強会、ワークショップとも同じ会場です。

## 謝礼

6,560円（所得税引後の金額、交通費込み）  
市民参加の取組2回分の謝礼額です。

- 謝礼は、口座振込により一括してお支払いいたします（現金でのお支払いはできません）。
- 口座振込の時期は、平成24年11月上旬を予定しています。
- 謝礼をお支払いする口座は、参加者ご本人名義の口座になります。あらかじめご了承ください。

裏面に続きます

## 参加定員 最大 100 名程度

- 定員を超える応募があった場合には、応募された方の中から、年代、性別等のバランスを考慮したうえで、参加者を決定します。
- 選定結果は、平成 24 年 8 月中旬にご応募された皆様へお知らせ（発送）します。

## 参加資格 以下のすべてを満たす方とさせていただきます。

- この送付物をお送りした封筒のあて名のご本人様で、同封の「参加承諾書」をご提出いただいた方。
- 現在、札幌市に在住の方（既に、転居等で札幌市外へ転出された方は応募できません。）
- 札幌市職員ではない方（職員にこの案内が届いた場合は、案内は破棄してください。）
- 対象テーマ勉強会及びワークショップの両方に出席いただける方。
- 下記の「ワークショップ等の公開について」を承諾いただける方。

## 参加の手続きについて

### ご参加いただける場合

同封の「平成 24 年度札幌市行政評価 市民参加の取組 参加承諾書」に所定の事項をご記入のうえ、アンケートと一緒に同封の返信用封筒（切手は不要です）により、8 月 6 日（月）（当日消印有効）までにご返送ください。

### ご参加いただけない場合

恐れ入りますが、同封のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。  
同封の返信用封筒（切手は不要です）により、8 月 6 日（月）（当日消印有効）までにご返送ください。

## ワークショップ等の公開について

- 対象テーマ勉強会及びワークショップは公開にて行います（氏名も公開です）。報道機関による撮影や傍聴者が会場に入ることがあります。
- 対象テーマ勉強会及びワークショップの記録を、参加者個人が特定可能な形で公表する場合があります。（会議の様子を動画や写真、音声データ等で記録し、そのデータや内容をウェブサイトや報告書、パンフレット等で公表することがあります。）

### ワークショップとは？

いろいろな立場、考えの人が集まり、お互いの意見を理解し合うことを通じて、新たな発見や共有の方向性を見出す「参加型・協働型の会議」です。  
参加者が気軽に発言できるよう、司会・進行いたします。



ご不明な点やお問い合わせは

札幌市 市長政策室 改革推進部 推進課

担当：細川・長木・宮武

211-2061 まで